

令和7年度 長崎県立長崎北高等学校「ふるさと教育」体系図

テーマ

持続可能な「ふるさと長崎」の共創

目標

これまで本校で行ってきた教育活動にSDGsの視点を取り入れながら、持続可能な「ふるさと長崎」の在り方を幅広く考察していく。地域の協力や支援のもと「ふるさと長崎」の課題に積極的に挑む主体性と郷土への愛着と誇りを育む。

育成したい生徒像

- 1 凡事徹底を土台とし、自ら考え、判断し、行動する生徒
- 2 多様性を受け入れ、他者と協働して、新しい価値を創造できる生徒
- 3 困難や失敗に学び、チャレンジを繰り返し、最後まで粘り強く努力する生徒
- 4 「ふるさと長崎」をこよなく愛し、その魅力を熱く語れる生徒
- 5 将来何らの形で「ふるさと長崎」に関わりたい、貢献したいと思う生徒

長崎県立長崎北高等学校

【課題研究活動(つがのきたいむ)】
外部講師と協働しての商品開発、講義や企業訪問、さらにフィールドワークを通して地域の課題に主体的に取り組む。その成果を実践研究発表会等で公開する。

【教科外での取り組み】
地域清掃活動 未来人材セミナー
人生の達人セミナー
地元大学のオープンキャンパスへ参加
情報誌NRの配付 平和学習
高大連携や各種講座等への参加
図書館の郷土コーナーの整備

ふるさと教育推進委員会

〔委員長〕校長、〔副委員長〕教頭

教務主任、進路指導主任、研究・図書主任、生徒会主任、各学年主任、教務副主任 (*必要に応じて教科主任も参加)

【教科での取り組み】

国語科・・・「長崎の文学」の講読
地歴科・・・歴史総合での「世界史の中の長崎」
体育科・・・体育祭でのコッコデショやソーラン、つがのき応援団の披露
家庭科・・・長崎独特の食文化(和華蘭料理)の学習と実習
芸術科・・・音楽：伝統声楽・邦楽器演習(長崎ぶらぶら節を三味線で演奏)
美術：風景スケッチ(長崎らしい景色を自分なりの色に仕上げる)

<成果指標>

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| (1)将来ふるさとの発展に貢献したいという意識が高まった生徒の割合 | 80% |
| (2)長崎に対する愛着や誇りが高まった生徒の割合 | 80% |
| (3)目標に向かって挑戦する力がついた生徒の割合 | 80% |
| (4)生徒の主体性や協働性が身についたと思う教員の割合 | 80% |

外部連携機関

○独立行政法人中小企業基盤整備機構
○株式会社EN
○その他、地域の企業

協働

アンケートで意見集約